

観光庁における熱中症関連施策

平成30年8月2日

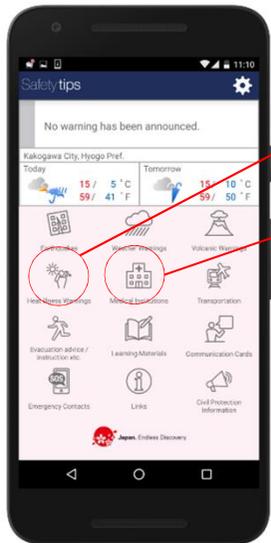
観光庁

「Safety tips」の機能向上/訪日外国人旅行者受入医療機関選定

プッシュ型情報発信アプリ「Safety tips」の機能向上



- ✓ 観光庁は災害情報発信アプリ「Safety tips」に、新たに「熱中症情報」「外国人受入医療機関情報」等の機能を追加し（平成29年3月追加）、外国人等に対し熱中症等関連情報を発信。



平成29年3月追加

- 熱中症情報
- 外国人受入可能な医療機関情報
- 緊急連絡先情報
- 交通機関情報

等



熱中症解説・対応フローチャートへ遷移



各都道府県の外国人受入可能な医療機関情報を提供。
 ※外国人受入可能な医療機関数は平成29年度に約1260箇所へ拡充。

5言語（英語、中国語（簡体字/繁体字）、韓国語、日本語）に対応

訪日外国人旅行者受入れ医療機関選定

- ✓ 観光庁・厚労省の要件に基づき、外国語診療が可能な医療機関について、平成29年度に追加選定を実施し、全国から新たに約390箇所の医療機関が報告され合計約1,260箇所に拡充。
- ✓ リストとして取りまとめ、日本政府観光局（JNTO）のホームページに掲載して情報発信。



今後

医療通訳・外国人向けコーディネーター等が配置された拠点病院や外国人患者受入医療機関認証制度（JMIP）の認証病院だけでなく、診療所やクリニックも含め、外国語診療が可能な「訪日外国人旅行者受入医療機関」（約1,260箇所）を更に充実する。